

医薬翻訳サービス委受託関係から信頼し合えるパートナーへ

4 関連記事
9 面

製薬企業と翻訳会社は連携を

アジア太平洋機械翻訳協会会長 隅田 英一郎氏に聞く



機械翻訳(MT)の世界は今年にかけて話題のある年となった。生成AI技術の登場、そして製薬業界との関係は、中外製薬とアスカコーポレーションが共同でMTの業務応用に貢献したとしてアジア太平洋機械翻訳協会(AAMT)「長尾賞」を受賞した。これら話題となった出来事がもたらすインパクトについて、MTの発展、普及促進のために関係企業などが参加するAAMTの隅田英一郎会長に聞いた。

生成AIがMTにもたらす影響をどう見ているか。十分に検証されておらず、あくまでも現時点(取材:7月)では、ハルシネーション(事実とは異なる内容や、文脈と無関係な内容が生成されること)の問題があり、無条件には使える段階ではないと見ている。それにチャットGPTのシステムを自社のサーバーに載せようとしても簡単にはできない。MTはパラメーターが10億ほどだが、チャットGPTは公表されていないが1000億超と言われ、100倍を超える強力な計算機が必要になる。

今年、MTをいかに発注側の会社の仕事に生かすのかについて、翻訳会社とタイアップして取り組んだ点が新しかったと思う。翻訳会社にお任せではなく、発注側(中外製薬と受注側(アスカコーポレーション))が話し合いをしながら、どの程度の翻訳品質を目指すのかについて合意した上で進めることで効率的で高品質な翻訳につなげた取り組みだ。

今年、MTをいかに発注側の会社の仕事に生かすのかについて、翻訳会社とタイアップして取り組んだ点が新しかったと思う。翻訳会社にお任せではなく、発注側(中外製薬と受注側(アスカコーポレーション))が話し合いをしながら、どの程度の翻訳品質を目指すのかについて合意した上で進めることで効率的で高品質な翻訳につなげた取り組みだ。

今年、MTをいかに発注側の会社の仕事に生かすのかについて、翻訳会社とタイアップして取り組んだ点が新しかったと思う。翻訳会社にお任せではなく、発注側(中外製薬と受注側(アスカコーポレーション))が話し合いをしながら、どの程度の翻訳品質を目指すのかについて合意した上で進めることで効率的で高品質な翻訳につなげた取り組みだ。

今年、MTをいかに発注側の会社の仕事に生かすのかについて、翻訳会社とタイアップして取り組んだ点が新しかったと思う。翻訳会社にお任せではなく、発注側(中外製薬と受注側(アスカコーポレーション))が話し合いをしながら、どの程度の翻訳品質を目指すのかについて合意した上で進めることで効率的で高品質な翻訳につなげた取り組みだ。

今年、MTをいかに発注側の会社の仕事に生かすのかについて、翻訳会社とタイアップして取り組んだ点が新しかったと思う。翻訳会社にお任せではなく、発注側(中外製薬と受注側(アスカコーポレーション))が話し合いをしながら、どの程度の翻訳品質を目指すのかについて合意した上で進めることで効率的で高品質な翻訳につなげた取り組みだ。

実践的な情報発信強化 11月の年次大会に参加を

実践的な情報が得られるわけだ。セミナーは反響が非常に良く、今年度はさらに取り組みを強化する。そして、製薬企業関係の方々も、情報収集だけでなく、様々な取り組みのケーススタディ、成功例、失敗例を含めて発信いただけるのは、会員の方々に有益な情報になると思う。今回の「長尾賞」受賞の中外製薬さんの事例

実践的な情報が得られるわけだ。セミナーは反響が非常に良く、今年度はさらに取り組みを強化する。そして、製薬企業関係の方々も、情報収集だけでなく、様々な取り組みのケーススタディ、成功例、失敗例を含めて発信いただけるのは、会員の方々に有益な情報になると思う。今回の「長尾賞」受賞の中外製薬さんの事例

実践的な情報が得られるわけだ。セミナーは反響が非常に良く、今年度はさらに取り組みを強化する。そして、製薬企業関係の方々も、情報収集だけでなく、様々な取り組みのケーススタディ、成功例、失敗例を含めて発信いただけるのは、会員の方々に有益な情報になると思う。今回の「長尾賞」受賞の中外製薬さんの事例

実践的な情報が得られるわけだ。セミナーは反響が非常に良く、今年度はさらに取り組みを強化する。そして、製薬企業関係の方々も、情報収集だけでなく、様々な取り組みのケーススタディ、成功例、失敗例を含めて発信いただけるのは、会員の方々に有益な情報になると思う。今回の「長尾賞」受賞の中外製薬さんの事例

実践的な情報が得られるわけだ。セミナーは反響が非常に良く、今年度はさらに取り組みを強化する。そして、製薬企業関係の方々も、情報収集だけでなく、様々な取り組みのケーススタディ、成功例、失敗例を含めて発信いただけるのは、会員の方々に有益な情報になると思う。今回の「長尾賞」受賞の中外製薬さんの事例

目次
P4...【インタビュー】AAMT 隅田会長
P5...【インタビュー】中外製薬 齋藤氏
P6~7...サン・フレア アスカコーポレーション 翻訳センター
P8...ウィズウィグ memoQ
P9...日本特許翻訳

AAMT長尾賞とは

機械翻訳システムの実用化の促進、実用化のための研究開発に貢献した個人、グループを表彰する。2023年第18回を数える。AAMT初代会長の長尾真氏が受賞した日本国際賞の賞金の一部を寄付し、AAMT長尾賞が設けられた。

実践に役立つように利用者が意見を言うことが出来る組織になっており、参加いただきたい。セミナー、年次大会などAAMTの活動を通じて、日本のビジネスを効率的にしていける取り組みを一緒にやっていきたいと思います。

実践に役立つように利用者が意見を言うことが出来る組織になっており、参加いただきたい。セミナー、年次大会などAAMTの活動を通じて、日本のビジネスを効率的にしていける取り組みを一緒にやっていきたいと思います。

実践に役立つように利用者が意見を言うことが出来る組織になっており、参加いただきたい。セミナー、年次大会などAAMTの活動を通じて、日本のビジネスを効率的にしていける取り組みを一緒にやっていきたいと思います。

実践に役立つように利用者が意見を言うことが出来る組織になっており、参加いただきたい。セミナー、年次大会などAAMTの活動を通じて、日本のビジネスを効率的にしていける取り組みを一緒にやっていきたいと思います。

AAMT2023, Tokyo ~機械翻訳の今と未来を探る~ 2023.11.29 AP虎ノ門 オンライン同時開催!
<参加費>(税込)
・会員:会場参加 5,000円 / オンライン参加 3,000円
・非会員:会場参加 10,000円 / オンライン参加 6,000円
・懇親会:6,050円(会員・非会員とも)
https://aamt.info/event/aamttokyo2023
AAMT入会と同時申し込みで 入会金免除キャンペーン中!
AAMTは、機械翻訳の発展を目的として機械翻訳の研究者、提供者、利用者からなる組織です。最新情報の発信をはじめ機関誌の発行や年次大会を開催しています。
年次大会にて MT 利用に関する情報共有をおこないます。 https://aamt.info/event/aamttokyo2023
中外製薬との MT を利用した効率化に関するプロジェクトが 第18回(2023年)長尾賞を受賞しています。 https://aamt.info/news/nagao-2
お問い合わせ先: aamt-info@aamt.info
〒619-0289 京都府相楽郡精華町光台 3-5
国立研究開発法人情報通信研究機構 先進的翻訳技術研究室内 一般社団法人アジア太平洋機械翻訳協会(AAMT)事務局